

科目区分	教養科目	授業科目名	中国語 I			科目コード	26B012	担当者	堺 蘭			担当形態	単独		
対象学科・コース	生活創造学科	配当年次	1年次	開講学期	春学期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件					
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法 施行規則に 定める 科目区分等	科目区分			
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び 科目との関連											科目に含める ことが必要な 事項	

授業の主題	簡単かつ実用的な中国語の日常会話と文章の読解力を身に付ける。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	講義での不明点等は、適宜受け付けます。
授業の方法	毎回の実用会話の練習、中国語の特徴などを紹介。	アクティブ・ラーニングの 実施方法	

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	第一課・中国語の概要、発音	中国語の構造特徴を知る。	第9回	数詞の使い方 (一) 実用会話練習	「几」の使い方の復習	
第2回	声調と声調の変化、簡単なあいさつ	正しい声調を覚える。	第10回	汉语怎么说? 実用会話練習	副詞について復習する。	
第3回	簡単かつ実用的会話練習	簡単な自己紹介を習得。	第11回	形容詞述語文、疑問文について	実用会話を練習する。	
第4回	疑問文	中国語の基礎文法について復習する。	第12回	様態補語 実用会話練習	テキストを参考にしながら会話練習をする。	
第5回	否定文・形容詞述語文・実用的会話練習	中国語の形容詞の特徴について復習する。	第13回	数詞の使い方 (二) 実用会話練習	テキストを参考にしながら会話練習をする。	
第6回	助詞「呢」、「吗」の使い方	「呢」、「吗」の使い方を復習する。	第14回	助動詞「会」 実用会話練習	テキストを参考にしながら会話練習をする。	
第7回	動詞の重ね型・実用的会話練習	助詞「的」と動詞の重ね型	第15回	中国語の発音、声調構造等の総復習	テキストを参考にしながら会話練習をする。	
第8回	疑問文「是不是」、「有没有」	疑問文の復習			事前・事後 学修時間 (分/授業1回)	45分/授業1回

教科書 [書名/著者 名/出版社]	未来をひらく入門中国語/劉頌浩・町田茂/朝日出版社	受講生への メッセージ	テキスト以外の実用会話を毎回練習することで、少しずつ中国語を理解し、楽しく実用中国語を身に付けましょう。
参考書 [書名/著者 名/出版社]	なし		

